

アグリノート菜園 <sup>プラス</sup>

【おうち栽培支援】



# 落花生栽培情報

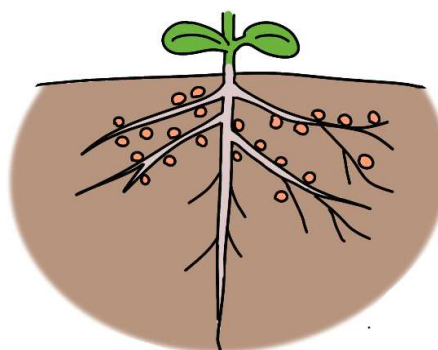


## No.4

## 1. 落花生の基礎知識

落花生などマメ科の植物の根をよく見ると、コブ状の塊がいくつも付いていることが分かります。この塊は「根粒菌」で、マメ科の植物と共生関係にある微生物です。「根粒菌」は炭水化物などの養分を受け取りつつ空気中の窒素(N)をマメ科の植物に供給するので、マメ科の植物は痩せた土地でも生育することができます。落花生にも「根粒菌」が共生しており、窒素(N)を落花生に供給しています。そこにさらに窒素成分の多い肥料を与えてしまうと窒素過多になり、つるボケしやすくなります。

窒素成分は『根粒菌』から供給される



【根粒菌】  
マメ科の植物共生  
関係にある微生物  
の一種

落花生は窒素を与え過ぎるとつるボケする

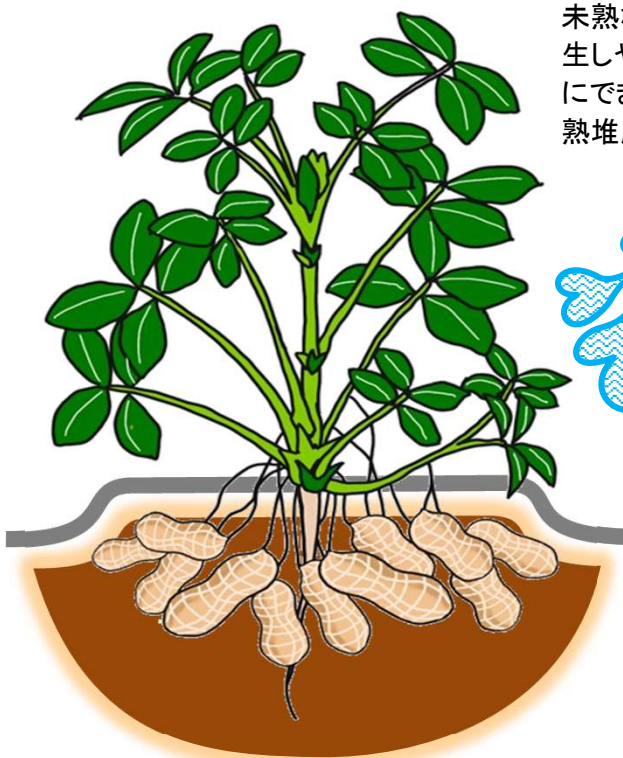
→窒素(N)が入った肥料は控え目に

## 2. 落花生の病害虫

コガネムシやアブラムシなどの害虫が発生しますが、早期発見、早期防除に努め、コガネムシは見つけ次第捕殺します。病害には、灰色かび病、黒渋病、褐斑病などがあります。早期防除に努めましょう。

ポイントは早期発見・早期防除！

未熟な堆肥を使うとコガネムシが発生しやすくなり、その幼虫は土の中にできたサヤを食害しますので、完熟堆肥を使用しましょう。



□ 落花生は水をそれ程必要としませんが、子房柄が土に伸びる時期に乾燥している場合は灌水します。

アブラムシ対策

落花生は病害虫被害を受けにくい植物ですが、アブラムシなどが発生することがあります。アブラムシは大変小さい虫で、放っておくとすぐに増えてしまうことが難点です。見つけたらすぐに駆除しましょう。専用の薬剤を使って防除することもおすすめです。